

Press Release(2012/11/22)

第35回岐阜大学フォーラム 「福島原発事故：測り、知り、伝える」

岐阜大学では、大学を活性化するため、優れた学問を発展させてきた一流の研究者による講演会を定期的を開催しています。35回目の今回は、福島原発事故をテーマに下記のとおり開催いたします。

市民の方に多数ご参加いただきたく、貴社の情報コーナーで紹介くださいますようお願いいたします。また、当日の取材につきましても併せてお願いいたします。

記

日 時 平成24年12月7日（金）13時20分～14時20分
会 場 岐阜大学講堂
講 師 東京大学大学院理学系研究科教授
早野 龍五 氏

講演概要

スイスの CERN 研究所で「反物質」という研究をしていた早野氏の生活は、東日本大震災で一変しました。放射線などについての twitter による発信、給食の丸ごと検査の提案と実現、ホールボディーカウンタによる内部被ばく検査精度の向上など、活動を通じて見えてきた原発事故の影響についての講演です。

【本件に関する問い合わせ】

岐阜大学総務部総務課 TEL：058-293-2008